

## 10月23日(土)

8:30~8:35 開会式

8:35~9:05 大会長講演

座長：佐々木忠徳（昭和大学 統括薬剤部）

母体・胎児・新生児から子どもの薬をかんがえる

平野 慎也（大阪母子医療センター 新生児科）

9:10~10:10 プレナリーセッション

座長：石崎 優子（関西医科大学 小児科学講座）

山谷 明正（国立成育医療研究センター 薬剤部）

PS1 小児患者におけるテイコプラニン投与中の肝障害発現に関連するリスク因子の検討

本木絵梨奈（信州大学医学部附属病院 薬剤部）

PS2 日本人小児糖尿病患者におけるグルカゴン点鼻粉末剤の用量設定

那須 理佐（日本イーライリリー株式会社 研究開発・メディカルアフェアーズ統括本部）

PS3 新生児におけるトルバプタンの有効性および安全性の検討

丹沢 彩乃（国立成育医療研究センター 薬剤部）

PS4 早産児無呼吸発作に対するカフェイン投与中の血中濃度モニタリングの必要性

杉野 政城（四国こどもとおとなの医療センター 新生児内科）

PS5 小児に使用される成人用経口製剤に関する使用実態調査

—医療ビッグデータを用いた横断研究—

百 賢二（昭和大学 統括薬剤部）

10:15~11:15 特別講演1

座長：石川 洋一（明治薬科大学 小児医薬品評価学研究室）

SL1 授乳中の薬物治療の考え方

村島 温子（国立成育医療研究センター 妊娠と薬情報センター）

11:30~12:30 ランチョンセミナー1

共催：塩野義製薬株式会社

座長：中村 秀文（国立成育医療研究センター 研究開発監理部）

発達特性からみた ADHD 児と保護者への指導のポイントと薬物療法の留意点

石崎 優子（関西医科大学 小児科学講座）

12:40~13:10 日本小児臨床薬理学会 総会

**13：10～13：30 大西記念小児臨床薬理学会賞記念講演**

座長：中村 秀文（国立成育医療研究センター 研究開発監理部）

北海道道北地域における新生児・乳児のビタミンD欠乏状況とビタミンD投与についての検討  
野原 史勝（旭川厚生病院 小児科）

**13：35～14：35 特別講演2**

座長：田中 敏博（静岡厚生病院 小児科）

SL2 COVID-19の特徴と札幌市における行政対応  
西條 政幸（札幌市保健福祉局・保健所 医療政策課）

**14：40～16：40 シンポジウム1**

**小児の専門領域における抗菌薬適正使用**

座長：野崎 昌俊（大阪母子医療センター 新生児科／感染症科）  
荒木孝太郎（沖縄県立八重山病院 小児科／感染症内科）

SY1-1 PICUにおいて抗菌薬適正使用の推進が進まないわけは、ない  
伊藤 雄介（尼崎総合医療センター）

SY1-2 NICUにおける抗菌薬適正使用 出生時グラム染色と監視培養の有用性  
堀田 将志（大阪母子医療センター 新生児科）

SY1-3 小児がん・造血細胞移植患者における抗菌薬適正使用支援プログラム  
松井 俊大（国立成育医療研究センター 小児がんセンター）

SY1-4 外来における内服抗菌薬適正使用 ～薬剤師との連携で進める取り組み～  
大竹 正悟（兵庫県立こども病院 感染症内科）

16:45~18:20 一般演題（口演）1

座長：河田 興（摂南大学薬学部 実践薬学分野）

富家 俊弥（同愛会小澤病院 薬剤部）

O-01 母体アザチオプリンによる二次性Bリンパ球減少症～新生児マススクリーニングで発見された1例～  
澤田 明久（大阪母子医療センター 血液・腫瘍科）

O-02 小児専門病院集中治療室におけるバンコマイシン初期投与設計マニュアル導入による効果  
磯元 啓吾（兵庫県立こども病院 薬剤部）

O-03 小児薬物療法研究会で行った薬剤耐性（AMR）資材配布企画が地域薬剤師に与えた影響の調査研究：  
薬局薬剤師の意識や行動変容の考察  
大黒 幸恵（さくら薬局長岡古正寺店）

O-04 小児患者におけるオピオイド誘発性便秘症に対するナルデメジンの有効性と安全性の検討  
三浦 里奈（国立成育医療研究センター 薬剤部）

O-05 PGE<sub>1</sub>投与時の無呼吸症例に対するカフェインの使用実態調査  
木口このみ（国立成育医療研究センター 薬剤部）

O-06 演題取り下げ

O-07 小児患者の胸水に対するオクトレオチド投与の使用実績調査  
堀内 萌衣（国立成育医療研究センター 薬剤部）

O-08 不妊治療中経口糖尿病治療薬を使用した一例  
近藤佳代子（社会医療法人財団新和会八千代病院 薬剤部）

O-09 COVID-19の患者および濃厚接触者とワクチン接種者における血清抗体価の検討  
田中 敏博（静岡厚生病院 小児科）

O-10 小児リウマチ患者におけるメトトレキサート内服困難に関するアンケート調査  
鬼頭 敏幸（愛知学院大学薬学部 疾患病態学講座）

18:20~18:30 プレナリーセッション表彰式

## 10月24日(日)

8:30~8:40      ポスターセッション表彰式

8:40~10:30     シンポジウム2

### 新生児の薬物開発、国際連携

座長：楠田 聡 (杏林大学 小児科)  
中村 秀文 (国立成育医療研究センター 研究開発監理部)

SY2-1 Global Challenges and Opportunities for Improving Neonatal Drug and Development  
Jonathan M. Davis (Department of Pediatrics, Tufts Children's Hospital)

SY2-2 新生児用医薬品開発のための日本での活動と国際協力  
楠田 聡 (杏林大学 小児科)

SY2-3 医薬品開発のための国際協力 –規制当局の立場から–  
佐藤 淳子 (独立行政法人医薬品医療機器総合機構 国際部)

SY2-4 International collaborative clinical trials in Japan for neonates from the perspective  
of pharmaceutical company  
Linda L. Han (Takeda Pharmaceutical Company Limited)

10:35~11:35    特別講演3

座長：平野 慎也 (大阪母子医療センター 新生児科)

SL3 発達期の脳に対する麻酔薬の影響  
濱場 啓史 (大阪母子医療センター 麻酔科)

11:35~12:05    特別企画

座長：平野 慎也 (大阪母子医療センター 新生児科)

SP アンサングシンデレラでは語られないだろう、アンサングな薬剤師業務  
富野 浩充 (焼津市立総合病院 薬剤科)

12:20~13:20    ランチョンセミナー2

共催：ノーベルファーマ株式会社/株式会社メディパルホールディングス

座長：伊藤 秀一 (横浜市立大学大学院医学研究科 発生成育小児医療学)

子ども達に治療薬を届ける小児科医の挑戦  
～小児の低垂鉛血症と消化器疾患での開発の取り組みから～  
新井 勝大 (国立成育医療研究センター 消化器科/小児炎症性腸疾患センター)

**13：30～14：50 一般演題（口演）2**

座長：日下 隆（香川大学 小児科）

望月 千枝（大阪母子医療センター 薬局）

O-11 超早産児におけるドパミン投与量と感染症発症の関連についての検討

堀田 将志（大阪母子医療センター 新生児科）

O-12 NICUにおける薬剤師と多職種との連携

上原 冬悟（第一薬科大学 臨床薬学分野）

O-13 神経性食欲不振症に対して薬学的介入を行い肝機能が改善した一例

小原 真美（岩手医科大学附属病院 薬剤部）

O-14 11か月～3歳未満児におけるレボチロキシナトリウム錠の直接内服の検討

小田洋一郎（茅ヶ崎市立病院 小児科）

O-15 錠剤の粉碎及びカプセル剤の開封を伴う調剤業務の後ろ向き実態調査

大島 由規（順天堂大学医学部附属順天堂医院 薬剤部）

O-16 小児における服薬アドヒアランスの向上を目的とした単シロップの有用性の検討

谷田 繁夫（福岡大学西新病院 薬剤部）

O-17 エピペン筋注時に大腿裂創を生じた男児の一例

吉浦 真登（嬉野医療センター 小児科）

O-18 鶏卵アレルギーの誘発リスクがあるとされる薬剤中の鶏卵由来タンパク質の分析法の検討

羽鳥 真由（群馬大学医学部附属病院 薬剤部）

**14：55～15：55 特別講演4**

座長：和田 和子（大阪母子医療センター 新生児科）

SL4 小児アレルギー疾患治療の最前線

亀田 誠（大阪はびきの医療センター 小児科）

**15：55～16：00 閉会式**

## 10月23日(土)～24日(日)

### 一般演題 (ポスター)

※現地会場での発表はございません。WEB特設サイトからの閲覧のみとなります。

- P-01 小児での医薬品の適応外使用と剤形変更の経験報告  
～そこから感じる既存医薬品の小児適応の取得と小児用剤形・規格追加の必要性～  
加藤千枝子 (神奈川県立こども医療センター 薬剤科)
- P-02 小児多職種協働チームカンファレンスによるポリファーマシーへの取り組み  
山澤 結季 (独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院 薬剤部)
- P-03 ペランパネル血中濃度高値により意識障害を認めたと考えられる一例  
篠田 敦志 (藤沢市民病院 薬局)
- P-04 COVID-19 病棟入院小児患者への薬剤師の指導介入  
相賀 真由 (東京都保健医療公社荏原病院 薬剤科)
- P-05 新生児に対するホスリボン<sup>®</sup> 配合顆粒の服用方法の検討について  
佐野 良輔 (四国こどもとおとなの医療センター 薬剤部)
- P-06 周産期・小児専門医療施設における AST 活動  
飯野香菜子 (大阪母子医療センター 薬局)
- P-07 川崎病治療における当院でのアスピリン服用時の工夫調査  
十川 友那 (三豊総合病院 薬剤部)
- P-08 免疫グロブリン静注不応予測スコア高リスク川崎病患者におけるシクロスポリン A 初期併用に対する薬剤師介入例  
高見 麻友 (近江八幡市立総合医療センター 薬剤部)
- P-09 地域薬剤師による薬剤耐性 (AMR) 普及啓発活動のための課題の調査研究：より参加しやすい資材配布企画へ向けた考察  
遠藤 美緒 (国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター／小児薬物療法研究会)
- P-10 院内製剤であるセレン注射剤とアセレンド注<sup>®</sup> の比較  
岡田 沙知 (近江八幡市立総合医療センター 薬剤部)